

1. 事業の位置付け

事務事業名	花のふれあいスポット推進事業		
事業担当	土木部 土木補修課		
予算科目	01-080202-010000	事業種類	○ ハード      ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 自治会等各種団体、個人】		
目的・目標		事業の概要	
地域住民の理解と協力により、道路残地などを活用した緑化を推進し、併せて道路環境に対する意識の高揚を図り、市民が緑豊かな空間の中で暮らしています。		道路愛護意識の向上と潤いのある道路空間を形成するため、市民が道路残地などに植栽する草花を提供します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	苗木提供量						単位	本
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			900	950	1,000			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	市民による緑化協力箇所数						単位	箇所
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			2	3	4			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
宝町商店会、八幡商店会、平塚農業高校の3団体に苗木を提供し、道路沿いの緑化が図られた。 さらに、平成12年度からの協力団体である平塚農業高校が第19回「みどりの愛護」功労者国土大臣表彰を受賞した。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民との協働による道路沿いの緑化であり、道路愛護意識の向上が図られる上で必要な事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民との協働による道路沿いの緑化により、道路愛護意識の向上や、市民満足度が増すなどの有効性がある事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民との協働による道路沿いの緑化により、道路愛護意識の向上が図られる、妥当性のある事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	市民との協働により、維持管理費の削減など、効率化が図られる事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低

#### 今後に向けた課題の分析

市民との協働による道路の維持管理は、今後必要性が増すと考える。  
 今後は、市民の協働の意識啓発と協働要望に応えられる仕組み作りが必要。  
 (例：花を植えたいとの要望等に対し、道路残地、公園敷地などを一括的に整理し、市民に提案できるメニューの作成など。)

### 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				苗木の配布、除草 など	苗木の配布、除草 など	苗木の配布、除草 など	苗木の提供	
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	133	211	222	0	0
事業費 (A)		0	0	133	211	222	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	66.50				
内 訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	2,518	2,518	2,518	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	2,651	2,729	2,740	0	0

### 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

#### 平成21年度の事業の方向性

● 現状の規模で継続    ○ 拡大して継続    ○ 縮小して継続    ○ 廃止    ○ 休止    ○ 終了    ○ 他事業と統合

#### <判断理由>

地域住民の理解と協力により、今後も道路愛護意識の向上と潤いのある道路空間の形成のため、継続して実施していく。

#### 平成21年度取組方針

地域住民の理解と協力により、今後も道路愛護意識の向上と潤いのある道路空間の形成のため、継続して実施していく。

#### 課長コメント

地域住民の理解と協力により、今後も道路愛護意識の向上と潤いのある道路空間の形成のため、継続して実施していく必要がある。